

2022年8月30日

各位

株式会社北洋銀行

株式会社総建装様が SDGs(医療応援)私募債(保証協会保証付私募債)を発行

株式会社総建装様(本社:札幌市、社長:川上 吉幸氏、資本金:1千万円)は、2022年8月31日に第3回無担保社債(株式会社北洋銀行・北海道信用保証協会共同保証付)「SDGs(医療応援)私募債」5千万円を発行します。年限は5年、受託(財務代理人に就任)・引受についても北洋銀行が行います。本件私募債の調達資金は事業資金に充当する予定です。

同社は、1992年設立のリフォーム工事を中心とした建設業者です。道内および東北・関東圏に営業拠点を有しており、創業以来、お客さまを第一と心得て、「責任観念、誠心誠意」の理念のもと、数多くのリフォーム工事を行ってきました。

また、近年、暮らしのさまざまな場面において環境への負荷や影響が顕在化する中、省エネ性能の高い給湯器、太陽光発電システム+蓄電池(創蓄連携システム)、節電効果の高いハイブリッドエアコン、LED照明器具などをお客さまに実際に体感していただけるショールーム【空間提案型屋内展示場】を開設しました。同社は、これからの暮らしの本質を見つめ、「暮らしのクオリティ」を高める心地よい空間づくりのお手伝いを通じて社会的使命を果たすことを目指しています。

「SDGs(医療応援)私募債」は、適債基準をクリアした優良企業が発行できる私募債です。当行は、お客さまが私募債をご利用される際、発行金額の0.2%相当額を「エールを北の医療へ!」*を通して、新型コロナウイルス感染拡大防止の最前線でご尽力されている道内医療従事者に寄付します。本商品をご利用いただくことにより、お客さまは「優良企業」としての社会的評価と、社会貢献に対する取組姿勢を広くアピールすることができます。

「SDGs(医療応援)私募債」は、銀行保証型、保証協会保証型の2種類があり、「SDGs(医療応援)私募債(保証協会保証型)」は物的担保の代わりに信用保証協会と取扱金融機関の共同保証を受けることで、無担保で社債発行が可能になるものです。

※「エールを北の医療へ!」:道内医療従事者に対する寄付金を募集する北海道の取組み。



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。